

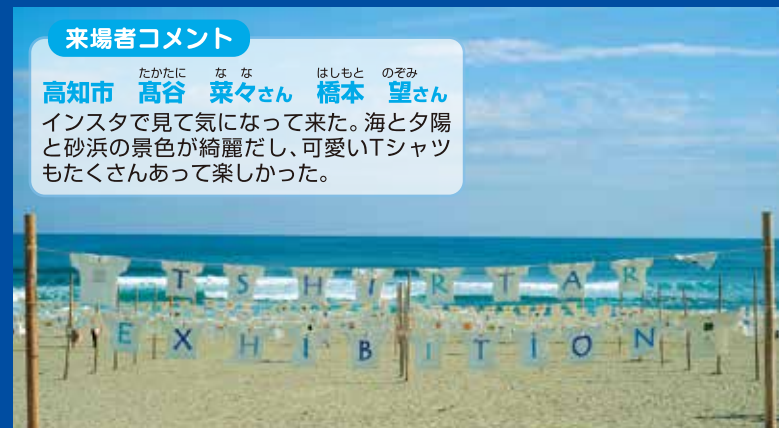
10/30~11/3
sat wed

第33回

Tシャツアート展

TSHIRT ART

EXHIBITION 2021



来場者コメント

高知市 高谷 菜々さん 橋本 望さん
Instagramで見て気になって来た。海と夕陽と砂浜の景色が綺麗だし、可愛いTシャツもたくさんあって楽しかった。

来場者コメント

高知市 山本 由美子さん
孫が出展しているのので久々に来た。天気が良くて気持ち良かったし、人も出店も多くて驚いた。とても楽しめた。

砂浜ウエディング

10月31日(日)、1組の夫婦が来場者に見守られながら「砂浜ウエディング」を挙げられました。今回挙式されたのは、杉本大介さん・麻衣さんご夫婦。新婦の麻衣さんが幼少期から海が好きであったことや、親戚が沖縄で挙式されたことをきっかけに、海辺での結婚式に憧れ応募をしたとのこと。

式では、和紙で作られた結婚証明書^{ウエディング証明書}の授与などがあり、松本町長からは、「たくさんの困難があると思うが、手を取り合い、素敵な家庭を築いてください」と祝辞がありました。また、杉本夫妻は、「緊張したけれどTシャツアート展での挙式は良い思い出になった」と話しました。おめでとうございます。



ビーチサンダル飛ばし大会

Tシャツアート展最終日である11月3日(水)、ビーチサンダルを飛ばし、その飛距離を競う「ビーチサンダル飛ばし大会」が開催されました。子どもの部、女性の部、男性の部の3部門に分かれ、各10名が参加し、ビーチサンダル何足分を飛ばせるかを競い合いました。



女性の部で優勝した山崎歩未さんは、「昨年友人に誘われて初めて参加し、昨年は2位だったけど、今年は優勝できて嬉しかった」と話しました。



来場者コメント

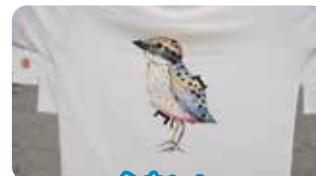
南国市 小関 啓太さん
3、4年前に友人から聞いて気になっていたところ、高知に転勤になったのでチャンスだと思って来た。Tシャツのセンスがすごく綺麗だった。大勢で来たら楽しそうだと思う。



「第33回Tシャツアート展」が10月30日(土)から11月3日(水)までの5日間、砂浜美術館(入野の浜)で開催され、期間中は8千302名が来場しました。同イベントは例年、5月の連休に開催されていいますが、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年型コロナウイルス感染症の影響により昨年に引き続き秋の開催となりました。今回のTシャツの応募総数は903点で、町内から206点、そのほか国内667点、パラグアイからも30点の作品が集まりました。審査員には、画家・絵本作家・鳥の巣研究家の鈴木まもるさんを迎え、今年の入賞作品を選びました。同館の塩崎草太さんは、「開催できるかあからずい不安はあったが多くの応募があり、「Tシャツアート展に応募したい、来たい」と思ってくれている人がいるとわかって、絶対に開催したいと思った。その日にしか見られない景色を探してみ、良いと感じられるものを採らなければ」と話しました。

入賞作品介绍

砂浜大賞



八色鳥とねこ

優秀賞



海の停留所



あくしゅ